



2025 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ネットプロテクションズホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長 柴 田 紳  
(コード番号 7383 プライム市場)  
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 渡 邊 一 治  
電 話 03-4530-9235

2026 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異  
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025 年 8 月 14 日に開示しました 2026 年 3 月期第 2 四半期累計期間（2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）の連結業績予想数値と実績値との差異及び 2026 年 3 月期通期（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）の連結業績予想数値の修正を以下の通りお知らせします。

記

1. 2026 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値と実績値との差異（2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）

	営業 収益	営業 利益	税引前 利益	親会社の 所有者に 帰属する 当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益	GMV	売上 総利益	EBITDA
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	12,360	1,320	1,260	740	7.45	360,000	5,710	2,150
実績値 (B)	12,403	1,549	1,538	955	9.62	367,577	5,880	2,423
増 減 額 (B-A)	43	229	278	215	—	7,577	170	273
増 減 率 (%)	0.4%	17.4%	22.1%	29.2%	—	2.1%	3.0%	12.7%
(ご参考) 前年同期連結実績 (2025 年 3 月期 第 2 四半期累計期間)	11,021	866	829	468	4.82	304,794	4,904	1,678

2. 2026 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

	営業 収益	営業 利益	税引前 利益	親会社の 所有者に 帰属する 当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益	GMV	売上 総利益	EBITDA
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	25,500	2,840	2,680	1,580	15.91	749,000	11,630	4,540
今回修正予想 (B)	25,400	2,900	2,740	1,600	16.11	763,000	11,950	4,690
増 減 額 (B-A)	-100	60	60	20	—	14,000	320	150
増 減 率 (%)	-0.4%	2.1%	2.2%	1.3%	—	1.9%	2.8%	3.3%
(ご参考) 前期連結実績 (2025 年 3 月期)	23,032	2,103	2,139	1,350	13.86	641,950	10,483	3,747

注1) 2026年3月期第2四半期(累計)連結業績予想及び通期連結業績予想の1株当たり情報の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2025年3月31日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を使用しています。

注2) 当社は投資家にとって当社グループの業績を評価するために有効であると考える指標として、当社が適用する国際会計基準において規定されていない non-GAAP 指標を追加的に開示しています。

non-GAAP 指標	指標の内容
GMV	当社グループ決済サービスの流通取引総額
売上総利益	売上収益－(請求関連費用＋貸倒関連費用＋その他決済に係る費用)
EBITDA	営業利益＋(減価償却費・償却費＋株式報酬費用＋固定資産除却損＋減損損失－減損損失戻入益)

### 3. 第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異の理由

- ・GMV及び営業収益は、「NP 掛け払い」「atone」の業績好調により予想数値をやや上回りました。
- ・売上総利益以下は、各サービスでの与信及び請求業務の改善による原価抑制によって予想数値を実績値が上回りました。

### 4. 通期連結業績予想数値の修正の理由

第2四半期累計期間の業績好調及び今後の堅調な見通しを踏まえ、通期連結業績予想数値を修正しました。

- ・GMVは、「NP 掛け払い」「atone」の業績好調により、前回予想数値を上回ると見込まれることから、上方修正しました。
- ・営業収益は、手数料率が相対的に低い大手加盟店の構成比率の上昇により、前回業績予想と比較して、微減する見通しです。
- ・売上総利益は、引き続き各サービスでの与信及び請求業務の改善等による原価抑制が見込まれるため、上方修正しました。
- ・営業利益は、想定される利益増加分の一部を、中長期的な成長基盤の強化を目的とした専門人材の採用費用として販売費及び一般管理費に振り分ける計画を反映し、上方修正しました。
- ・また、上述の修正に伴い、税引前利益・親会社の所属者に帰属する当期利益・基本的一株当たり当期利益・EBITDAを上方修正しました。

### <見通しに関する注意事項>

本資料に記載されている通期業績予想等の将来に関する記述は、本資料発表日現在で当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものです。実際の業績等は、今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上